

第6回 日本在宅医療連合学会大会

The 6th Annual Meeting of the Japanese Association for Home Care Medicine

2024 7/20 土 → 21 日

幕張メッセ国際会議場

大会長 荻野美恵子

国際医療福祉大学医学部医学教育統括センター
市川病院神経難病センター

副大会長 高砂裕子

(横浜市) 南区医師会訪問看護ステーション

在宅医療を紡ぐ



【一般演題】

- 柏市における在宅医療の質の評価～本人と家族の意向に沿った多職種連携の推進の実現に向けて～
柏市医師会 会長 松倉先生
- 柏市における地域BCPの取り組み ※優秀ポスター
柏市医師会 副会長 古賀先生
- 地域住民が「在宅医療」に関心を持ち、選択肢のひとつになるために ～柏モデルの取り組み～
柏市医師会 理事 織田先生
- オンラインでの「顔の見える関係会議」実施経験
柏市医師会 理事 石橋先生
- 介護職が意思決定支援に取り組むために～意思決定支援ガイドラインeラーニングを用いた研修～
柏市訪問看護ステーション連絡会 ワーファ会長
- 健康と要介護の間をつなぐ半歩先の支援「リハビリよろづ電話相談」
柏市在宅リハビリテーション連絡会 橋本会長

【シンポジウム】

テーマ「ときどき入院ほぼ在宅」を医師会の視点で考える
～千葉県における在宅医療の現状と課題～

シンポジスト：柏市医師会 副会長 古賀先生 他4名